



いとうつうしん  
伊藤通信

【No.3】  
2016年・秋号

〒567-0064 大阪府茨木市上野町26-9 TEL:072-641-1161 FAX:072-641-6771

■■■この伊藤通信は私とご縁のあった方に定期発行で差し上げております■■■

◆家族が歌う鼻歌は…◆

こんにちは！伊藤電機代表の伊藤剛明です。伊藤通信「2016年・秋号」をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、私たち伊藤家では、3年ほど前からハマっているものがあります。何かと言いますと、ガンバ大阪のサッカー観戦です。それまで、サッカーとは無縁だった伊藤家、2010年のW杯を見た次男がサッカーに興味を持ちはじめ、2014年にガンバ大阪が(J2から返り咲いた翌年に)3冠を達成した頃から、サッカーをやりたいと言うようになり、実際に習い始めました。

同時に、せっかくだから見に行こう！と、当時、万博競技場のときに家族5人で、ガンバ大阪対川崎フロンターレの試合を見に行きました。何気ない気持ちで見に行った私たちですが、その試合で全員ハマってしまいました(笑)。会場の熱狂というのでしょうか、応援する一体感、ゴールが決まったときの歓喜、全てが刺激的で楽しく、皆でハマリ、さっそく子どもたち3人の年間パスポートを購入。以来(私たち親は可能な限り)子どもたちは、ガンバのホームゲームは“全て”見に行っています。

また、試合だけでなく、公開練習やファン感謝デーに行ったり、スポーツニュースはもちろん、深夜にやっているガンバTVという番組を見たり、さらに、最近はJ1だけでなく、ガンバの若手が出場しているJ3の試合を見に行ったり、気がつけば、家族が歌う鼻歌は、ガンバの応援歌…。

縁もゆかりも無かったサッカーに、私自身、どうしてハマったのか考えてみますと、応援したくなるほど必死に頑張っている選手たちがいて、にもかかわらず、なかなか上手いかず、ともに悔しがったり、その努力が報われて勝利し、ともに喜んだり、自分の人生と重ねたり、会社組織と重ねたり、感情移入できる部分が、多々あるからかもしれません。



家族で共通の趣味ができ、おかげで中2の年頃の娘もいまだに私と話をしてくれます(笑)。みなさんは、どこか応援しているチームはありますか？一度、生でサッカーを見に行かれることを、本当におすすめいたします！

◆編集後記◆

今回もまた、最後までお読みいただきましてどうもありがとうございました！さて、サッカーとは無縁だった私。実は、もともと学生時代はバスケット部でした。そして、これはたまたまですが、妻もバスケットをやっていました。先日、プロバスケットボールのBリーグが開幕いたしました。ものすごく盛り上がっているようなので、いつかプロバスケットも生で見たいなと思っています！伊藤剛明

■伊藤通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが072-641-1161までご連絡をお願いいたします。■

【発行者プロフィール】

名前:伊藤 剛明(いとう たけあき)  
生年月日:昭和49年2月13日  
出身地:大阪府茨木市  
家族構成:私・妻・長女(中2)・  
長男(小6)・次男(小4)

趣味:キャンプ、ガンバ大阪のサッカー観戦

モットー:【あ】明るく

【い】意思を強く持ち

【う】運がいいと思い込み

【え】縁を大切に

【お】大きな夢を持つ



伊藤 剛明